

ひかり



発行 児童養護施設 聖母の騎士園
園長 萩原栄三郎

〒859-0167 長崎県諫早市小長井町遠竹2747
TEL 0957-34-2152/FAX 0957-34-4224



職員研修会に参加

去る6月9日～6月11日 第63回九州児童福祉施設職員研修会がありました。長崎県が担当でしたので、26年の秋から大会に向けて準備をしてこの日を迎えました。

九州の各県から集った約400名の職員が参加。テーマは「児童養護の原点に戻る～一人ひとりの命の輝きのために～」です。児童養護施設の現状から社会的養護の課題、将来像の実現に向け、家庭的養護と個別化、当り前の生活を通して、いかにいい支援に繋げるかを学びました。

2日目は、研究部会。本園は第四研究部会を担当しました。テーマは「本物を知り、本物を味わう」家庭代替機能を持つ施設における食生活の中で、食べることは“いのち”をいただくということであり、そのありがたさに気付くようにしたい。安全で健康のために食べ物を正しく選ぶこと等。職員の食育の意識を高める研修をしました。



県内の各施設の施設長、実行委員の職員の皆様ご苦労様でした。

6月24日～26日は、第49回日本カトリック児童施設協会 全国会議(金沢市)に参加。その他、防災減災研修会、直接処遇職員分科会、西日本児童養護職員セミナー等に参加。

通報訓練・救命講習会

6月19日 諫早消防署高来分署の指導により児童・職員の防災総合訓練を行いました。避難誘導、放水訓練後、実際に消防署への通報です。伝えるべき事を明瞭に！いい体験でした。



8月4日 夏休みは救命講習会です。心肺蘇生法「胸骨圧迫を絶え間なく続けることが傷病者の救いにつながります」と実際に救急車に乗務されている方の熱心な講習に会場が一体となった時間でした。





楽しかった夏休み!

諫早青少年自然の家



インストラクターのサポートを受けながら室内オリエンテーリング、野外炊事、沢登りを体験しました。



児童・職員共ども協力し合い楽しく過ごした2日間でした。
所長様、インストラクターの皆様、ありがとうございました。

上に登るにつれ岩が大きく滑りがちでしたが、頂上に着いた時は爽快! (Y)

野外炊事を楽しんだ焼きそば作りは、とても暑かったが、おいしい焼きそばが完成 (A)

自然の家では皆の前で勇気を出して発表することに挑戦しました。(N)



長崎県児童福祉施設球技大会 九州地区児童福祉施設球技大会

第69回 県内児童福祉施設球技大会が7月29日諫早で行われました。部活動や補習等で思うように練習が一緒に出来ないなか野球の試合に臨みました。メンバーが足りなかったので高校生の女子も参加。3回戦 勝ち抜き優勝する事が出来ました。

8月20日 宮崎で行われた第61回 九州地区児童福祉施設球技大会に出場。惜しくも2回戦で敗退。

毎年園の大きな行事として、この球技大会は受け継がれ男子は暑さにもめげずグラウンドを駆け回っています。特に中学生は自主練習を頑張っていました。練習を通して仲間との交流 が深まり、たくさんの事を学び、いい思い出でした。

これからの生活に生かしてくれることでしょう。



大会にはぎりぎりのメンバーで出場まさかの優勝。正直“ウルッ”としました。九州大会宮崎では2回戦で敗退! 来年頑張ります。(T)





オリックス招待 8月17日~19日



今年も本園から、公益財団法人 オリックス宮内財団の関西招待で4名の子どもたちが参加。伊丹空港行きの飛行機で出発。水族館、ユニバーサルスタジオジャパン、京セラドームでの野球観戦。

バッファローズ選手との交流もあり楽しい2泊3日の旅でした。オリックス宮内財団の方々、私たちのためにお世話し下さった係の皆さんありがとうございました。

実際に見る野球は素晴らしい！
招待ありがとう。(M)

〈ありがとう！メッセージ〉

ユニバーサルでは人がいっぱい乗り物全部乗ることが出来なかったのが残念！ (M)



ドームでの野球観戦初めてです。緑の芝生が綺麗！試合の迫りに感動。(A)

水族館ではオットセイ、イルカ、サンショウ魚の大きさにビックリ！ (N)



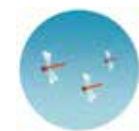
納涼大会



夏休みも後わずかの8月29日 5月は部活動で忙しい子どもたちの要望で納涼大会が行われました。卒業生の参加は少なく、子どもの日のミニバージョンです。

カレー、おにぎり、焼きそば、たこ焼き、フランクフルト、かき氷等のバイキング充分頂きお腹がいっぱいになったところでくじ引きが始まりました。ティッシュに書いてある番号が当たれば賞品ゲットです。大人も子どもも番号発表に集中～。賞品がなくなったとこで、くじ引きが終り高校生のお姉さんの閉会の挨拶で終了。

ご参加いただいた恩人の皆様、卒園生の皆様にお礼を申し上げます。
職員と子どもで準備・片づけをしました。皆さんご苦労様でした。



小規模グループケア「けやきホーム」



平成23年4月より園のC棟にて、小規模グループケア「けやきホーム」開設。現在小中学生男子と高校生女子がいます。大舎制の建物をリフォームして広いリビング、浴室、トイレ、洗濯コーナーを設け、家庭的な雰囲気改造しました。

外の光が大きな窓から入り、明るい生活空間です。長い廊下は、元気のいい小中学生にとって格好の遊び場です。窓からは、騎士園で一番見晴らしが良く雲仙、普賢岳が一望出来ます。



長～い廊下

僕の約束です



リビング



しっかり整理整頓



いつも私たちのために～感謝します

平成27年4月より、ご支援をして下さった皆様、誠にありがとうございました。順不同、敬称略で掲載させていただきます。

〈寄付金 物品寄贈〉

山見京子 関良子 下条ますみ 請川和光 日本カトリック女性団体連盟
 (有)吉次採石 代表取締役 吉次久子 聖フランシスコ園 松尾和之 戸川秀幸
 副島イワエ 聖母の騎士修道女会 本部修道院 みさかえの園のぞみの家園長
 小峰静江 みさかえの園第二めぐみの家 諫早ライオンズクラブ会長 下濱誠一郎
 国際ソロプチミスト諫早 寺崎和幸 山崎医院(山崎善之) 中川商会
 めがねのエイキ ファミリーマート大村岩松町店
 招待「オリックス宮内財団事務局」



編集後記

今年の夏は、卒園された仲間が遊びに来ました。懐かしい我が家に帰って来たかのように晴ればれと仕事や学校の話聞かせてくれました。これからも「頑張れ！」と職員も子どもたちも応援しています。



秋が早く来たようなこの頃です。子どもたちは勉強・部活動に励んでいます。二学期は中学三年生、高校三年生は進路を決める大事な時期です。頑張って自分の望む道に進むことが出来るように期待しています。(新井)

